

令和6年11月吉日

関係各位 様

富山県地域活性化団体  
まるごと TOYAMA  
会長 小堀 友嗣



## 「Xmas 街なかごみ拾い大作戦」実施のご案内

いつも当団体の環境美化活動に対し、温かいご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。この度、私たちが関わる街を一層美しくするため、清掃ボランティア活動「Xmas 街なかごみ拾い大作戦 in 富山駅前」を実施する運びとなりました。ご多忙の中、大変恐縮ではございますが、この活動の趣旨に賛同いただき、ぜひご参加いただけますと幸いです。地域を一層美しくするために、皆様のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

### 記

- 活動名 Xmas 街なかごみ拾い大作戦 in 富山駅前
- 目的 地域貢献活動！ 綺麗な街をみんなにプレゼントしよう！
- 日時 令和6年12月22日(日) \*小雨決行、荒天中止  
午前10時00分～11時00分 \*時間内で2、30分程度
- 場所 集合場所・・・富山駅南口 駅前広場  
清掃場所・・・道路歩道部や広場など(範囲は、環水公園～駅前～城址公園)
- その他 参加無料 (予定参加人数400人)  
駅前広場、特設テントでごみ拾いツールを受け取りごみ拾い  
・手ぶらで参加できます(ツール貸出し、ごみ袋・手袋支給)  
駅前側・南側の企業なども参加して駅周辺をきれいにします。

### 企業担当者様へ

- ◇事前の参加表明頂いた企業・団体様は、ホームページや報告書などに企業・団体名を掲載します。(無料) \*参加表明期限 2024年12月18日
- ◇「街なかごみ拾い大作戦」の社会貢献活動にご寄付いただいた企業・団体様につきましては、会場内に参加企業ロゴマークを集めて掲載いたします。  
(ご寄付は1口1千円よりお願いしております)
- 申込み・お問合せは、携帯電話かメールでお願いします。

\*参加企業ロゴパネル締切り期限 2024年12月6日

お問合せ 小堀 090-7588-6606  
[marugoto.toyama@gmail.com](mailto:marugoto.toyama@gmail.com)



申込みフォーム

事業名	Xmas 街なかごみ拾い大作戦 in 富山駅前	
協定団体名 代表団体名 構成企業・団体等	協定団体名 (実施体名)	富山応援隊
	代表団体名	富山県地域活性化団体 まるごとTOYAMA
	構成団体②	ホテル JAL シティ富山
	構成団体③	富山国際大学附属高等学校
	構成団体④	富山GRNサンダーバース
	構成団体⑤	クリーン産業株式会社
	構成団体⑥	ユースキン製薬株式会社
	構成団体⑦	日本たばこ産業株式会社
	構成団体⑧	
目的	<p>富山市に関わるすべての人々が気持ちよく過ごせるように、美しい地域を維持することです。また、環境美化意識の醸成と循環型社会の推進を図り、ボランティア活動の重要性を学ぶ場を提供します。さらに、この活動を通して持続可能な開発目標(SDGs)との関連性を具体的に理解することができます。</p> <p>※年 2 回、4 月・12 月 駅前周辺環境美化活動を恒例行事として定着させる</p>	
活動内容	<p>～赤いサンタクロースは子供たちにプレゼントを渡し、 青いサンタクロースは子供たちにきれいな街をプレゼントします～</p> <p>日時 12月22日 日曜日 午前10:00～11:00(予定) 場所 富山駅前 南口広場(アメージングトヤマモニュメント横) 範囲 駅前周辺 (環水公園方面～城址公園方面)</p> <p>清掃ツールの貸出し(トング・手袋・ごみ袋) 回収ごみの分別とごみの見える化・ごみの見える化で進める SDGs</p>	
その他	関係団体及び駅前周辺企業、飲食店などで啓発活動を実施する。	
代表団体が担う役割	清掃活動の企画運営のすべて 各関係機関との調整及び各申請許可の提出	
構成団体が担う役割	事業に対しての提案や情報提供及び支援など、広報と積極的な参加の呼びかけ その他	
後援(予定)	富山市、とやま環境財団、富山県民ボランティア総合支援センター、 富山県、富山テレビ放送、北日本新聞社、ケーブルテレビ富山	

《参考》 前回の活動状況

# 富山駅周辺 500人ごみ拾い

**富山応援隊** 地域活性化団体「まるごと TOYAMA」と協力する33の企業と団体でつくる富山応援隊は21日、富山駅などで「おもてなし街なかごみ拾い大作戦」を開き、約500人が清掃活動に汗を流した。

企業や団体の関係者に加え、滑川高校や富山国際大付属高校など県内の学校に通う生徒や学生も参加した。富山駅南口に集合した後、富岩運河環水公園から富山城址公園までの範囲で紙くすやたばこの吸い殻といったごみを拾った。

集めたごみは富山駅南口で回収され、ビンや缶などがブルーシートの上に並べられた。活動を始めると前に藤井裕久市長があいさつした。

北日本新聞より


